

令和 8 年 度

# 幼稚園・幼保連携型認定こども園新規採用教員研修

## 研修の手引き

福井県教育委員会

園名	
氏名	

## 目 次

1	教員と研修について	1
2	実施要項	3
3	提出書類等	5
	各種書類の詳細	5
	レポートについて	7
	園内研修計画書〈記入例〉	8
	園外研修計画書〈記入例〉	9
	〈教育総合研究所案内図〉	10
	〈福井県教員育成指標〉	11

### 園内研修の問合せ

福井県幼児教育支援センター

〒918-8135 福井市下六条町1-4-1 福井県生活学習館2階

TEL: (0776) 41-4231

Mail: youji-c@pref.fukui.lg.jp

### 園外研修の問合せ

福井県教育総合研究所 教職研修センター 教員研修課

幼稚園・幼保連携型認定こども園新規採用教員研修担当

〒919-0461 坂井市春江町江留上緑8-1 TEL: (0776) 58-2160

Mail: kyousyoku@pref.fukui.lg.jp

※メールによるお問い合わせの場合は、件名を「幼稚園研修問合せ」と表記してください。

# 1 教員と研修について

## 1 教員としての研修

### (1) 研修の必要性

幼児教育の成果は、その担い手である教員の資質・能力によるところが大きい。幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。これからの先行き不透明な時代をたくましく生き抜く力の基礎を育むためにも、教員は、幼児を内面から理解した上で、幼児の主体的な活動が確保されるように物的・空間的環境を構成するとともに、幼児の活動を豊かにする人的環境も担っている。さらに、小学校や家庭との連携等、今日の教育課題を解決する上で、教員の資質・能力の向上を図ることが重要である。

このため、各教員が教職のスタートとしての幼稚園・幼保連携型認定こども園新規採用教員研修に主体的・積極的に参加し、各自の教員としての資質・能力を高めるとともに、これからの教員としての課題等を把握し、継続的な研修を続けていくことが大切である。

### (2) 教員に求められる資質・能力

#### ① 教育に対する情熱・使命感に燃え、常に学び続ける向上心

幼児の心身の健全な育成を図るためには、職務への誇りとともに、教育者としての強い使命感と倫理観、人権意識等、豊かな人間性を備えていることが求められる。

#### ② 専門的知識・実践的技能

幼児は、自発的な活動である遊びを通じて、心身全体を働かせ、様々なことを経験しつつ、理解力、言語表現能力、運動能力、思考力、社会性、道徳性などの多様な資質・能力について総合的な発達を遂げる。

教員には、このような幼児の発達段階や発達過程をその内面から理解し、幼児の示す発見の喜びや達成感を、共感を持って受け入れるといった幼児理解が重要である。幼児の総合的な発達を促すため、主体性を引き出しつつ遊びを通じて総合的に指導する力が求められており、幼児期の特性に応じた指導ができる専門性が求められる。

#### ③ 円滑な人間関係を築き、課題に対して協働的に取り組む力

幼稚園・認定こども園は、保護者や地域住民の厚い信頼に応えることが重要であり、園が目指す教育目標を達成するためには、園長の下、全教職員が手を携え、一丸となって教育活動に取り組むことが必要である。

そのためには、個々の教員が高い専門性に支えられた指導力を発揮することはもとより、全教職員が協働しながら、組織的・計画的に取り組むことが必要であり、組織人としての自覚や協調性、また、それぞれの職務に応じたマネジメント能力を身に付けていくことが求められる。

#### ④ 幅広い教養を身に付け、自立した社会人としての良識や幅広い視野

社会情勢が大きく変化する中、日々新たに生じる課題への対応は、教育においても求められている。教員は、社会の変化を的確にとらえ、教育内容や教育制度等の変化に積極的に対応することが必要であり、様々な課題を解決できる能力を身に付けていくことが求められる。

## 2 研修の基本的な考え方

### (1) 自主研修

知識、技能等の向上を図るとともに、教育課題の解決を図るため、自主研修に努めることが何より大切である。

### (2) 園内研修

幼児の実態に応じた適切な指導を行う上で、園内研修は大変重要である。特に、日々の保育における指導力を高めるためには、互いに保育を公開し、意見を交換することが効果的であり、望ましい指導の在り方について研究を進めることが大切である。

また、園が抱える課題については、個々の教員が認識するとともに、園全体で組織的、継続的に取り組み、評価、改善していくことが必要である。

### (3) 園外研修

教員が、教育総合研究所等において保育等に関する専門的な研修を受けることは、自主研修や園内研修で得られた知識や技能等を一層高める上で効果的である。

また、同じ課題を持った教員や勤務歴が同程度の教員が集まることで、他園の教員と相互に学び、資質・能力を高め、その成果をよりよい教育の実践につなげる姿勢が大切である。

### (4) 経験年数や職務に応じた研修

教員は、その経験年数に応じて担う役割が異なる面もあることから、求められる資質・能力は一様ではない。このため、経験年数や職務に応じて自らの適性や課題を的確に把握し、計画的に研修を進めることが必要である。

## 3 研修内容

資質・能力	園内研修 ※	園外研修
素養	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新任教員としての心構え</li> <li>・ 保育者としての常識、マナー</li> <li>・ 園の自己評価と情報提供</li> <li>・ 健康安全指導の進め方</li> <li>・ 教育相談、保護者会の進め方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員の服務規律</li> <li>・ 幼児教育の方針・目標・現状と課題</li> <li>・ 福井県の教育と幼児教育の概要</li> <li>・ 幼児の人権</li> <li>・ ウェルビーイングとレジリエンス</li> </ul>
学習指導 生徒指導 特別な配慮や支援 ICT等の利活用 ふくいのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育の展開と反省・評価</li> <li>・ 環境構成の考え方と実際</li> <li>・ 園具・教具の工夫</li> <li>・ 心の教育の基礎</li> <li>・ 指導計画（週案、日案）の作成</li> <li>・ 行事の考え方と実際</li> <li>・ 記録のとり方と指導要録の記入の実際</li> <li>・ 幼児の理解と指導の実際</li> <li>・ 学級経営の基礎</li> <li>・ 教育目標と学級経営</li> <li>・ 組織と個人の役割（園務分掌）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育課程と指導計画</li> <li>・ 領域【健康】の理解と指導法</li> <li>・ 領域【人間関係】の理解と指導法</li> <li>・ 領域【環境】の理解と指導法</li> <li>・ 領域【言葉】の理解と指導法</li> <li>・ 領域【表現】の理解と指導法</li> <li>・ 幼児の安全</li> <li>・ 保育参観と研究協議</li> <li>・ 教育実践研究の共有</li> <li>・ 幼小接続の意義</li> <li>・ 気がかりな幼児への支援</li> </ul>

### ※ 留意事項

- (1) 研修内容については、例示してある内容を組み合わせたり、必要に応じて加除したりする等、地域や園の実情、対象者の経験（講師、保育所勤務等。但し、非常勤講師は除く。）の有無に応じて工夫する。
- (2) 1年間にわたり計画的に行い、実践を通じて、より具体的な研修を進めるようにする。

## 2 実施要項

### 1 目的

幼稚園・幼保連携型認定こども園新規採用教員研修は、幼稚園ならびに認定こども園の新規採用教員に対して、幼児期の教育水準の維持向上を図るため、現職研修の一環として、幼児教育の基礎、指導方法、教育課程の編成等に関する研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得ることを目的とする。

### 2 対象者

令和8年度当初の公・国・私立幼稚園ならびに幼保連携型認定こども園の新規採用教員  
令和7年度途中における公・国・私立幼稚園ならびに幼保連携型認定こども園の新規採用教員

### 3 内容

- (1) 園内において、保育実践を通じた保育研究についての研修を年間5日間実施する。  
(以下、園内研修という。)
- (2) 教育総合研究所等において、教育課程と指導計画、5つの領域の理解と指導法、気がかりな幼児への支援等に関する研修を年間6日間実施する。(以下、園外研修という。)

### 4 期間

令和8年度の1年間

### 5 実施主体

福井県教育委員会が関係教育委員会ならびに所管する機関の協力を得て、これを実施する。

### 6 園内研修・・・年間5日間（原則1日6時間実施）

公立園対象者は所管の市町職員（指導主事、保育専門官、市町幼児教育アドバイザー認定者等）、  
国・私立園対象者は園長等の指導・助言による研修を受講する。

ただし、公立園対象者で保育者経験が3年以上あり、教諭の職務の遂行に必要な知識や経験が十分であると認められる者は、所管の市町担当課と協議の上、園長等の指導・助言による研修に替えることができるものとする。

なお、公・国・私立園ともに市町職員、園長等による指導・助言が実施できない場合は、県が任命する園内研修指導員による指導・助言に替えることができる。

また、この園内研修の指導・助言を行う者は、「園内研修ガイド（福井県幼児教育支援センター）」を参考にしながら指導・助言を行うこととする。

### 7 園外研修・・・年間6日間

「園外研修計画」（p.4）に基づき、教育総合研究所等において、講義・演習等による研修を受講する。

#### 教育実践研究について

##### <目的>

「環境構成の工夫」の視点から、実践と省察の往還を通じた力量向上を図る。

##### <研究の流れ>

- ・7月 コードNo.781 教育実践研究の共有（テーマ設定）  
レポート「テーマ設定・教育実践研究プラン」をもとに、今年度の教育実践研究の深め方についてグループ協議を行う。
- ・11月 コードNo.782 教育実践研究の共有（中間報告）  
レポート「教育実践研究（中間報告）」をもとに、グループ協議を通じて専門的な力量を形成する。
- ・1、2月 コードNo.783 教育実践研究の共有（クロスセッション）  
レポート「教育実践研究（最終報告）」をもとに、幼小中高特の校種を越えたグループ協議を通じて他者の視点を意識し、視野を広げる。

# 園外研修計画

	日 時	公立		私立	会 場	コード No.	研 修 内 容 【 】内は領域	
		保育者経験 3年未満	保育者経験 3年以上					
園外 1	4月17日(金) 9:30～16:00	必修	必修	任意 (推奨)	教育総合研究所	*** 701 702 711 719 718 ***	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和の日本型学校教育」を担う教師の学び</li> <li>・教職員の服務規律</li> <li>・幼児教育の方針・目標・現状と課題</li> <li>・教育課程と指導計画</li> <li>・造形遊び【表現】</li> <li>・音楽遊び【表現】</li> <li>・研修ガイダンス</li> </ul>	
園外 2	6月 5日(金) 9:30～16:00		任意 (推奨)		三方青年の家	731 715 716	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェルビーイングとレジリエンス</li> <li>・身近な自然に関わる遊び【環境】</li> <li>・運動遊び等【健康】</li> </ul>	
園外 3	7月10日(金) 9:30～16:00		必修		教育総合研究所	712 710 717 781	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の安全</li> <li>・戸外環境の生かし方【環境】</li> <li>・環境構成の工夫【環境】</li> <li>・教育実践研究の共有（テーマ設定）</li> </ul>	
園外 4	9月10日(木) 9:30～16:00		任意 (推奨)		教育総合研究所	713 722 704	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育【健康】</li> <li>・保護者・地域社会との連携【人間関係】</li> <li>・幼児の人権</li> </ul>	
園外 5	11月12日(木) 9:30～16:00		必修		任意 (推奨) ※ 1	教育総合研究所	714 723 721 782	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の発達の理解【言葉】</li> <li>・気がかりな幼児への支援</li> <li>・幼小接続の意義</li> <li>・教育実践研究の共有（中間報告）</li> </ul>
園外 6	下記6日のうち 1日選択 1月19日(火) 20日(水) 21日(木) 28日(木) 29日(金) 2月 4日(木) いずれも 13:30～16:30		任意 (推奨)		任意 (推奨) ※ 2	嶺南教育事務所 教育総合研究所 あいぱーく今立 オンライン	783	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育実践研究の共有 (初任者・3年目・中堅のクロスセッション)</li> </ul>
	(各自)	必修	任意 (推奨)	参観園	771	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・認定こども園・保育所参観 (保育参観、研究協議)</li> </ul>		

(1) 園外研修1～5の受付時間は9:00～9:20

※1 園外研修5の受講者は、原則として園外研修3に申し込んだ者に限る。

(2) 園外研修6「教育実践研究の共有（クロスセッション）」の受付時間は13:00～13:20

※2 園外研修6「教育実践研究の共有（クロスセッション）」の受講者は、原則として園外研修5に申し込んだ者に限る。

※3 天候等により、対面であっても、オンラインに変更することがある。その場合は、研究所から別途文書で通知する。

(3) 園外研修6「幼稚園・認定こども園・保育所参観」は公開保育実施園等の中から選択し、園長と相談し、各自で参加申込みをする。保育参観および研究協議の双方に参加すること。

## 8 研修を受けるに当たって

### (1) 園外研修受講の際の心得

- ・ 社会人として常識をもって行動する。
- ・ 教員として自覚をもって行動する。
- ・ 研修には、各自が課題をもって主体的、積極的に参加する。

### (2) 園外研修の準備物

- ・ 研修の手引き（本誌）
- ・ 筆記用具、ノート等、名札（形式は右図参照）
- ・ 幼稚園教育要領解説または、  
幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説（平成30年3月版）
- ・ 「環境の構成を工夫しよう」パンフレット※園外研修3のみ
- ・ 研修資料  
＜研修資料のダウンロード方法＞  
教育総合研究所ホームページ→「教員研修」→「基本研修、職務研修」→「幼稚園・幼保連携型認定こども園新規採用教員研修」→「研修資料およびレポート提出はこちら」からログインし、資料をダウンロードする。

【名札形式(名刺大)】

〇〇〇〇園
氏名〇〇 〇〇

### (3) 研修の参加に支障が生じたとき

指定された研修日に受講できない場合や、災害・事故等の緊急事態により研修の参加に支障が生じた場合は、園長を通じて教育総合研究所に連絡する。

### (4) 研修記録の記入等

研修を受けた後「園内研修記録・報告書」および「園外研修記録・報告書」の欄に必要事項を記入する。園外研修は復命時に園長の検印を受ける。

## 3 提出書類等

### 1 各書類の詳細

次の各様式を、教育総合研究所ホームページ「教員研修」→「基本研修、職務研修」よりダウンロードし、下記の提出経路に従って締切日までにメールで提出する。提出時のファイル形式はPDFとする。

#### (1) 園内研修

提出書類	市町の担当課締切	幼児教育支援センター締切
園内研修 計画書（様式1）	5月15日（金）	5月22日（金）
園内研修 記録・報告書（様式2）	2月26日（金）	3月5日（金）

#### ① 「園内研修計画書」（様式1）※p.8に記入例

園内研修において指導・助言を行う者の指導を受けて作成し、データで提出する。

ファイル名：【園名\_氏名（フルネーム）】園内研修計画書

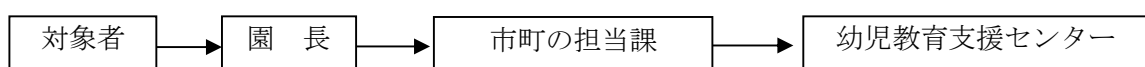
#### ② 「園内研修記録・報告書」（様式2）

研修終了ごとに記入する。全研修終了後に、データで提出する。

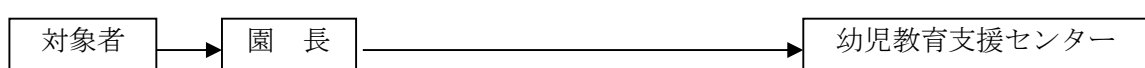
ファイル名：【園名\_氏名（フルネーム）】園内研修記録・報告書

#### ③ 提出経路

○ 公立幼稚園・公立認定こども園・私立認定こども園



○ 国立幼稚園・私立幼稚園



E-mail youji-c@pref.fukui.lg.jp

## (2) 園外研修

提出書類	市町の担当課締切	教育総合研究所締切
園外研修 計画書 (様式3)	4月24日 (金)	5月8日 (金)
園外研修 記録・報告書 (様式4)	2月26日 (金)	3月5日 (金)

### ① 「園外研修計画書」 (様式3) ※p. 9に記入例

データで提出する。

ファイル名: 【園名\_氏名 (フルネーム)】 園外研修計画書

※園外研修6「幼稚園・認定こども園・保育所参観」の参観日、参観園等については、申込が完了した時点で下記のURLまたは二次元コードから報告すること。

【URL】 <https://forms.office.com/r/PSpPgeb3JS>

【二次元コード】



### ② コードNo. 783 教育実践研究の共有 受講希望日の調査について

受講希望日 (第1～3希望) その他担当クラス等について、下記のURLまたは二次元コードから回答すること (事前に行事予定を確認し、管理職と相談)。なお、受講決定日は、研究所から別途文書で通知する。

【期日・会場】

1月19日 (火) 嶺南教育事務所 20日 (水) 教育総合研究所

21日 (木) 教育総合研究所 28日 (木) オンライン

29日 (金) あいぱーく今立 (越前市) 2月4日 (木) オンライン

【URL】 <https://forms.office.com/r/qXrT7fh4fh>

【二次元コード】



【締切】 令和8年10月16日 (金)

### ③ 「園外研修記録・報告書」 (様式4)

研修終了ごとに記入し、復命時に園長より検印を受ける。全研修終了後に、スキャンしたデータを提出する。

ファイル名: 【園名\_氏名 (フルネーム)】 園外研修記録・報告書

### ④ 園外研修に伴う諸届

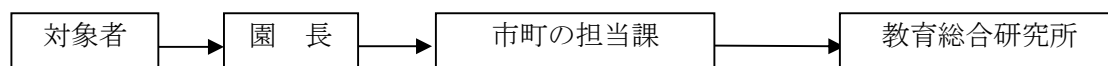
研修を欠席または延期する場合は、事前に管理職を通じて研究所に問い合わせた上で、必要に応じて園長が次の欠席届または延期願を作成し、以下の提出経路に従ってデータをメールにて提出する。様式は、教育総合研究所ホームページ「教員研修」→「欠席届、延期願」からダウンロードする。

「欠席届」(共通様式1)・・・参加予定の研修を欠席する場合

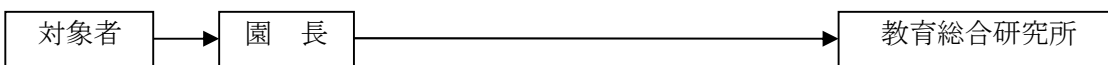
「延期願」(共通様式2)・・・受講が次年度以降になる場合

### ⑤ 提出経路

#### ○ 公立幼稚園・公立認定こども園・私立認定こども園



#### ○ 国立幼稚園、私立幼稚園



E-mail [kyousyoku@pref.fukui.lg.jp](mailto:kyousyoku@pref.fukui.lg.jp)

※メール送信の際は、件名に「幼こ園研修」を表記してください。

(例)「幼こ園研修」欠席届【福井認定こども園\_春江太郎】

## 2 レポートについて

様式は、教育総合研究所ホームページ「教員研修」→「基本研修、職務研修」→「幼稚園・幼保連携型認定こども園新規採用教員研修」よりダウンロードする。

- (1) レポート「**テーマ設定・教育実践研究プラン**」（様式5）A4判たて  
※記入できるところまででよい。コードNo.781の際に1部持参する。

- (2) レポート「**教育実践研究（中間報告）**」（様式6）A4判たて ※枚数は指定しない  
コードNo.782の際に7部持参する。  
園外研修5受講後、教育実践研究の共有（中間報告）におけるグループ協議での考察を加え、11月20日（金）までに下記のとおり提出する。

<提出方法>

教育総合研究所ホームページ→「教員研修」→「基本研修、職務研修」→「幼稚園・幼保連携型認定こども園新規採用教員研修」→「研修資料およびレポート提出はこちら」からログインし、「幼稚園研修レポート」フォルダ内にアップロードする。

ファイル形式：PDF ファイル名：【園名\_氏名（フルネーム）】中間報告

- (3) レポート「**教育実践研究（最終報告）**」（様式7）A4判たて ※枚数は指定しない
- ・園外研修6「**教育実践研究の共有（クロスセッション）**」に参加する場合  
コードNo.783の際に対面の場合、7部持参する。オンラインの場合、画面共有できるようにする。  
受講後、教育実践研究の共有（クロスセッション）での考察を加え、1週間以内に中間報告と同様の提出方法で提出する。

ファイル形式：PDF ファイル名：【園名\_氏名（フルネーム）】最終報告

- ・園外研修3、5に参加したが園外研修6「**教育実践研究の共有（クロスセッション）**」に参加しない場合  
園内研修等を活用し、そこでの考察を加え、2月12日（金）までに中間報告と同様の提出方法で提出する。

ファイル形式：PDF ファイル名：【園名\_氏名（フルネーム）】最終報告

様式1 〈記入例〉

令和8年度 幼稚園・幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修

園 内 研 修 計 画 書

園名

(公) 私

園長名

職名	<input checked="" type="radio"/> 幼稚園教諭 <input type="radio"/> 保育教諭	ふりがな	〇〇〇〇 〇〇〇
		氏名	〇〇 〇〇
職歴	<small>以下〇を付け、経験年数を書いてください（非常勤講師は除く）。</small> <input checked="" type="radio"/> 無 / 保育所（ 年） / 幼稚園（ 年） / 認定こども園（ 年）		
担当	2歳児・その他（ ）	指導員名	〇〇 〇〇
No.	期日	研修内容	
1	6月〇日（〇）	新任教員としての心構え 保育者としての常識、マナー 健康安全指導の進め方 保育の展開と反省・評価 環境構成の考え方と実際	
2	7月〇日（〇）	指導計画（週案・日案）の作成 教育目標と学級経営 教育相談、保護者会の進め方 保育の展開と反省・評価 環境構成の考え方と実際	
3	9月〇日（〇）	園具・教具の工夫 幼児の理解と指導の実際 学級経営の基礎 保育の展開と反省・評価 環境構成の考え方と実際	
4	11月〇日（〇）	記録のとり方と指導要録の記入の実際 心の教育の基礎 組織と個人の役割（園務分掌） 保育の展開と反省・評価 環境構成の考え方と実際	
5	1月〇日（〇）	行事の考え方と実際 園の自己評価と情報提供 保育の展開と反省・評価 環境構成の考え方と実際 研修のまとめ	

様式3 〈記入例〉

令和8年度 幼稚園・幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修

園 外 研 修 計 画 書

園 名 (公)私

園長名

職 名	<input checked="" type="radio"/> 幼稚園教諭 <input type="radio"/> 保育教諭		ふりがな	○○○○ ○○○	
			氏 名	○○ ○○	
職 歴	以下○を付け、経験年数を書いてください(非常勤講師は除く)。 <input checked="" type="radio"/> 保育所(2年) / 幼稚園( 年) / 認定こども園( 年)				
担 当	3歳児・その他( )		所 有 免 許 状	例) 保育士資格・幼稚園教諭二種免許状	
研修への参加		期 日	会 場	コードNo.	研 修 内 容
<input type="radio"/>	園外1	4月17日(金)	教育総合研究所	*** 701 702 711 719 718 ***	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和の日本型学校教育」を担う教師の学び</li> <li>・教職員の服務規律</li> <li>・幼児教育の方針・目標・現状と課題</li> <li>・教育課程と指導計画</li> <li>・造形遊び【表現】</li> <li>・音楽遊び【表現】</li> <li>・研修ガイダンス</li> </ul>
<input type="radio"/>	園外2	6月5日(金)	三方青年の家	731 715 716	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェルビーイングとレジリエンス</li> <li>・身近な自然に関わる遊び【環境】</li> <li>・運動遊び等【健康】</li> </ul>
<input type="radio"/>	園外3	7月10日(金)	教育総合研究所	712 710 717 781	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の安全</li> <li>・戸外環境の生かし方【環境】</li> <li>・環境構成の工夫【環境】</li> <li>・教育実践研究の共有(テーマ設定)</li> </ul>
<input type="radio"/>	園外4	9月10日(木)	教育総合研究所	713 722 704	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育【健康】</li> <li>・保護者・地域社会との連携【人間関係】</li> <li>・幼児の人権</li> </ul>
<input type="radio"/>	園外5	11月12日(木) ※原則として園外研修3に 申し込んだ者に限る。	教育総合研究所	714 723 721 782	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の発達の理解【言葉】</li> <li>・気がかりな幼児への支援</li> <li>・幼小接続の意義</li> <li>・教育実践研究の共有(中間報告)</li> </ul>
<input type="radio"/>	園外6	後日決定 ※原則として園外研修5に申し込んだ者に限る。 ※手引きp.5参照		783	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育実践研究の共有 (初任者・3年目・中堅のクロスセッション)</li> </ul>
<input type="radio"/>		各自申し込み ※手引きp.4(3)、p.6 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">3</span> 1(3)参照		771	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・認定こども園・保育所参観 (保育参観、研究協議)</li> </ul>

※公立教員は経験年数に応じて「研修への参加」欄に○を記入する。(手引き p.4 参照)

※私立教員は参加する研修のみ「研修への参加」欄に○を記入する。

# 教育総合研究所 案内図

〒919-0461 坂井市春江町江留上緑8-1  
TEL: (0776) 58-2160

**午前10時まで**



**午前10時以降**



教育総合研究所の周辺は住宅街ならびに近隣学校の通学路となっておりますので、運転の際は徐行を心がけてください。

